

## かみくげ 恐竜の里新聞

平成30年1月25日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第114号

上久下地域自治協議会  
0795 78 0001

## 新しい年に変革を！

上久下地域自治協議会 会長 村上茂



平成最後の年、あけましておめでとうございます。皆さんご家族お揃いで新しい年を迎えられたと思います。今年の「干支」猪年」を変化の年、変革の年と位置付けています。5月には新しい元号が新天皇誕生とともに始まります。身近なところでは山南町の2中学校の統合問題が具体的に前進します。丹波竜にとっても、上久下地内に誕生して13回目の正月を迎えます。長い間、地域の発展に寄与してくれました。これほど長く、地域のために頑張ってくれた恐竜は全国的にも類をみません。そろそろ、世代交代を考えてやる時期にきていると思います。幸いにも、本年1月8日から1か月間の予定

で、卵の密集化石の発掘調査がはじまり、この地層から新たな恐竜化石が見つければ、丹波竜に代わって上久下の発展に継続して貢献してくれるのではと期待しています。今年1年は変化の多い年となりますが、私たちはその変化がよき変革の年となることを祈りたいと思います。

本年も自治協議会の活動にご理解、ご支援よろしくお願いいたします。

## 新年を迎えて

上久下自治会会長 会長 西山正人



新年あけましておめでとうございます。明るく晴れやかな新年をお迎えになられたこと察します。昨年一年間を振り返りますと、私にとりましては自治会長というのは夢からの体験でした。

数ある年間行事・イベントを執り行うことが出来たのは、自治協議会をはじめとして地域づくりセンターの事務方、各自治会の会長及び各自治会の会員皆様方のお力添えがあつて出来たものであり、大変感謝申し上げます。今後におきましてもご意見、ご協力いただきますよう、宜しくお願い致します。今年は恐竜化石の再発掘調査が予定されており、新たな発見に期待が掛ります。元氣村も食堂や野菜売場がリニューアルオープンしました。また、川代トンネルの全面開通に伴い、元氣村にも大勢のお客様をお迎えしたいものです。この一年が災いのない良き年になりますよう、また各自治会員皆様方のご多幸と健康を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 改装した施設で新たな出発を

元氣村かみくげ 理事長 村上正昭



新年あけましておめでとうございます。元氣村かみくげを御利用頂きありがとうございます。念願でありました食品部及び野菜販売部のリニューアル工事を、自治協議会の援助を賜りながら昨年暮れに完成致しました。お客様のニーズに答えられるものと思います。今年一月より化石発掘調査が開始され、新たな化石が発掘されることを期待いたします。又四月には川代トン

ネルが開通して、来望者が増加すると思います。それに合わせてお客様対応、施設の美観維持に努めてまいります。地元野菜生産者は、二十名で頑張っています。余暇を利用して野菜作りに挑戦を希望される方を歓迎しています。今年も皆さんに喜ばれる施設として運営してまいりますので、ご支援をお願いいたします。

## 2月の予定

- ◆ 2月2日(土) 地域づくりセンター清掃 (青田篠場) 午前9時から
- ◆ 2月8日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分から
- ◆ 2月17日(日) ふれあい映画会 午後7時30分から
- ◆ 2月20日(水) 自治会長会 午後7時30分から
- ◆ 2月23日(土) 地域づくりセンター清掃 (阿草) 午前9時から
- ◆ 2月26日(火) 川代さくらまつり実行委 午後7時30分から
- ◆ 2月12日(火)、26日(火) 恐竜時計台のカフェ午前10時から売切れまで

## 一発花火第2弾 短冊に願いと想いを！



打上げ本部では1時間前から掛け合い漫才が

一発花火打上げ一週間前、恐る恐る

携帯の天気予報を開く。雨の確立9

0%。「今年もかつ...」昨年のどしや

振りの光景がど頭をよぎる。

当日、その不安をよそに朝から太陽が顔をのぞかせる。私達の願いが天に届いたのかな？

短冊の回収！ 思ったよりも多い。

子ども達の純粋な想い、大人達の欲にまみれた願い、子ども達を守ろうとする強い想い。500枚もの願い、想いを書いた大切な短冊が、花火の筒の中に入れられ準備は整った。

打ち上げ迄の時間、まるで幼い頃、クリスマスプレゼントを待った時のように、ワクワクドキドキ！ 今まで何十回と花火大会に行き、何十分も続く、とてもなく大きな花火を見てきた筈なのに...

もしかして花火の持つ魅力とは、大ききとか時間とかじゃないのかも知れない。

子どもの頃、小さな人差し指と親指で摘まんでマツチで火を着けた線香花火。小さくて優しくて優しい花火。大事に大切に、火花の玉が落ちないようにと願った。とおしい花火の匂い、一瞬だけど美しい線香花火。これこそが心に残る、私だけの花火のような気がする。

自身、この花火に教えて貰った事、それは、こんなに不便でちづばけで何も無い所で、私達自身の一瞬で優れて、とても美しい命を輝かせながら必死に、誰かの為に生きようとする事が大切だと言ったことを。こんな想いを大切にしながら、上久下の良いところ、美しい所でもう一度、私達と一緒に、あなたの線香花火に火を着けてみませんか。この夏、線香花火を買に行こう！ 夏の線香花火はまだ売つてあるのかな？？

最後になりましたが、一発花火に賛同し協力して頂いた上久下地区の皆さん、地権者の皆さん、短冊に想いを綴ってくれた皆さんそして、かみくげ宿を応援して下さい。皆さんに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。かみくげ宿 宿長 土田正博

### 卵化石密集地の発掘調査始まる

2015年10月に上久下地域自治協議会が試掘調査を行い、その時に発見した、卵化石密集地の本格発掘調査が1月8日から始まりました。地元や県内各地から参加したボランティア約30人と、県立人と自然の博物館研究員らスタッフ10人が手分けして、卵化石保存箇所と周辺エリアの調査を実施しました。初日から



10点ほどの化石が早速発見され、滑り出しは上々となっています。2月末まで約2ヶ月間実施予定ですが、その期間に卵化石の分布状況が判明して、親の小型恐竜か初期鳥類の化石が見えることが期待されています。世界で数少ない卵化石の専門家である名古屋大学博物館の田中康平研究員も、初日から発掘に参加して念入りに調査をしていました。